

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔24〕 東京都台東区立みのわ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H22.4.1 ~ H27.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	あさくさ・やなか・うえの高齢者在宅サービスセンター、せんぞくデイホーム					
(3)経営状況	(25年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,763,451,917円,歳出2,671,778,593円,収支差額91,673,324円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区三ノ輪1-27-11					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 9,617㎡のうち1,865.45㎡ 三ノ輪福祉センター内、鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デイホーム、認知症デイホーム、機械浴室など					
(6)人員体制	14名 内訳...事務員(1)、介護職員(常勤4、非常勤7)、看護職員(2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護・認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 一般型デイサービス:45名、認知症対応型デイサービス:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	2,114,000	16,508,850	16,755,600	13,323,000	13,323,000
	利用料金収入	123,684,000	201,345,150	129,682,000	133,377,000	136,125,000
	その他収入	110,438,000	240,000	2,474,400	288,000	288,000
	管理経費	236,236,000	218,094,000	148,912,000	146,988,000	149,736,000
決算	委託料	2,114,000	16,506,810	16,755,600	13,323,000	13,323,000
	利用料金収入	132,436,558	100,776,206	136,059,599	135,819,726	134,723,454
	その他収入	348,100	36,906,783	2,342,100	3,247,066	0
	管理経費	147,299,646	129,400,279	137,539,749	131,581,528	133,890,153
	収支	-12,400,988	24,789,520	17,617,550	20,808,264	14,156,301
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	
定員(一般型デイサービス)	人	40	45	45	45	
定員(認知症対応型デイサービス)	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(27年度)	23年度	24年度	25年度	
利用率(一般型デイサービス)	%	88.0	85.1	80.1	79.4	
利用率(認知症対応型デイサービス)	%	88.0	88.4	90.4	86.8	

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

音楽祭等の開催にあたっては、利用者だけでなく近隣の住民に参加していただくなど、事業所の取組みを知ってもらうことによって、利用率の向上につながるよう努めている。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	アニマルセラピーの実施や音楽プログラムの導入などの取り組みを行い、サービスの向上に努めている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われている。
(3)利用者の満足度	A	利用者満足度調査の結果は良好であり、概ね高い利用率を維持している。地域の町会行事への参加や合同避難訓練の実施など、地域との関係も良好である。
(4)収入支出	A	適正な予算管理、予算執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	施設の管理運営は適切に行われており、地域との連携を図りながら、サービスの向上に努めている。
-----------	---

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

今後も引き続き、地域に開かれた施設運営を行うとともに、サービスの向上に努め、利用率の維持・向上に取り組んでいく。